

MONITOUCH

テクニカルインフォメーション

2018年7月30日

テーマ	安川 MP2000 シリーズとの通信 (シリアル・Ethernet)		
該当機種	V9 シリーズ	No. TI-M-1242	1/8

1. 目的

モニタッチと安川電機のマシンコントローラ MP2300 の 217IF / 218IF (シリアル通信)、218IF (Ethernet) を接続します。

2. 接続環境

モニタッチ型式	エディタ PLC選択	PLCユニット	通信方式	使用ソフト
V9シリーズ	MP2000シリーズ	217IF-01 / 218IF-01	RS-232C	PLC : MPE720 V9 : V-SFT-6
		217IF-01	RS-422	
	MP2000シリーズ(UDP/IP)	218IF-01	Ethernet (UDP/IP)	

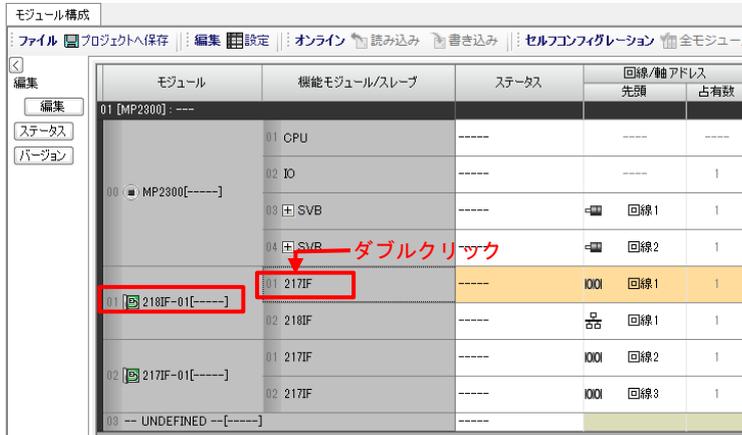
3. PLC の設定

最初に MPE720 の [モジュール構成] をダブルクリックします。モジュール構成ウィンドウが開きます。

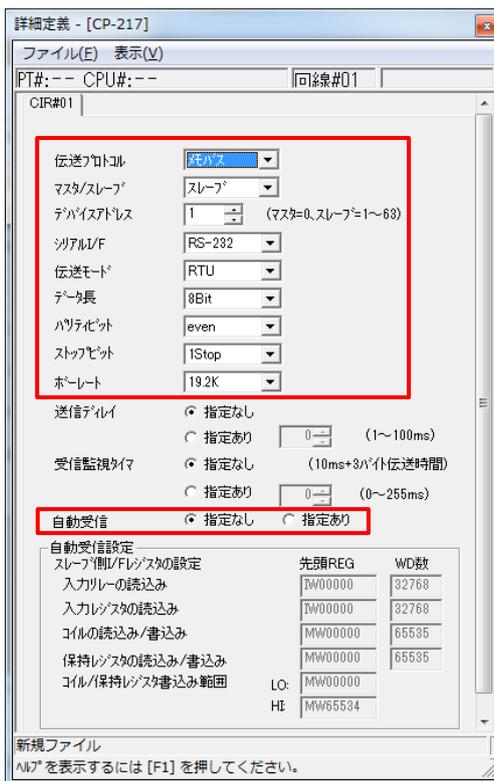


■ RS-232C の場合 (217IF-01、218IF-01)

- ① モジュールを設定します。[機能モジュール/スレーブ] に、モジュールの構成情報が表示されます。
 当該モジュール (例では 01: 218IF-01) の [機能モジュール/スレーブ : 01 (217IF)] をダブルクリックします。



- ② 送定義ウィンドウがオープンします。
 モニタッチと通信するためのパラメータを設定します。



伝送プロトコル	: MEMBAS
マスタ/スレーブ	: スレーブ
デバイスアドレス (※)	: 1
シリアル I/F	: RS-232
伝送モード	: RTU
データ長	: 8Bit
パリティビット (※)	: even
ストップビット (※)	: 1Stop
ボーレート (※)	: 19.2K
自動受信	: 指定なし

(※) 変更可。ただしモニタッチの設定と合わせること。

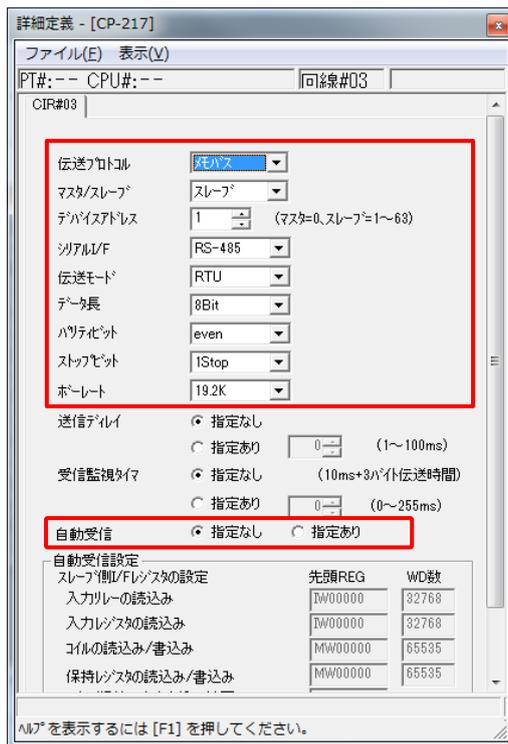
- ③ モジュール構成定義の設定を終了します。

■ RS-422 の場合 (217IF-01)

- ① モジュールを設定します。[機能モジュール/スレーブ] に、モジュールの構成情報が表示されます。
 当該モジュール (例では 02 : 217F-01) の [機能モジュール/スレーブ : 02 (217IF)] をダブルクリックし
 ます。



- ② 詳細定義ウィンドウがオープンします。
 モニタッチと通信するためのパラメータを設定します。



伝送プロトコル : MEMO-BUS
 マスタ/スレーブ : スレーブ
 デバイスアドレス (※) : 1
 シリアル I/F : RS-485
 伝送モード : RTU
 データ長 : 8Bit
 パリティビット (※) : even
 ストップビット (※) : 1Stop
 ボーレート (※) : 19.2K
 自動受信 : 指定なし

(※) 変更可。ただしモニタッチの設定と合わせること。

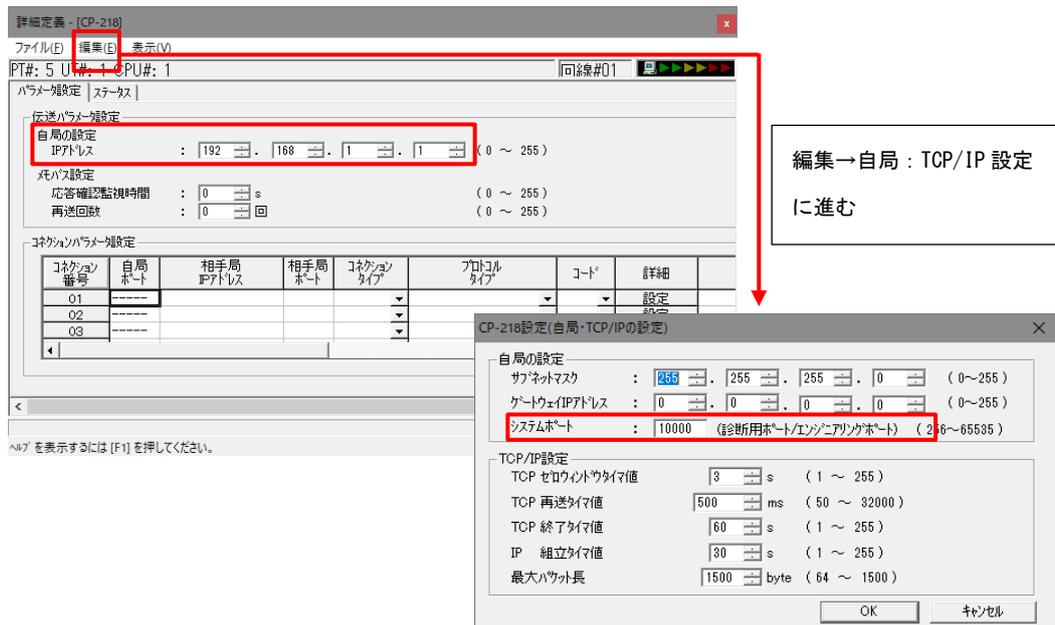
- ③ モジュール構成定義の設定を終了します。

■ Ethernet 通信の場合 (218IF-01)

- ① モジュールを設定します。[機能モジュール/スレーブ] に、モジュールの構成情報が表示されます。
当該モジュール (例では 01 : 218F-01) の [機能モジュール/スレーブ : 02 (218IF)] をダブルクリックします。



- ② 詳細定義ウィンドウがオープンします。
モニタッチと通信するためのパラメータを設定します。



【例 : 218F の設定】

詳細定義

自局の設定 → IP アドレス : PLC の IP アドレスを設定します。

自局 : TCP/IP 設定

サブネットマスク : サブネットマスクを適宜設定します。

システムポート (エンジニアリングポート)

PLC のポート No. を設定します。(初期値 10000)

4. V-SFT-6 の設定

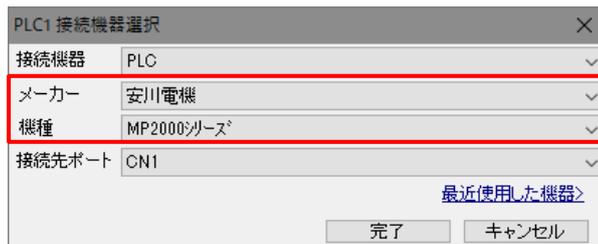
- ① V-SFT-6 を起動し、新規画面を作成します。

[編集機種選択] でモニタッチの機種を選択し、[OK] をクリックします。

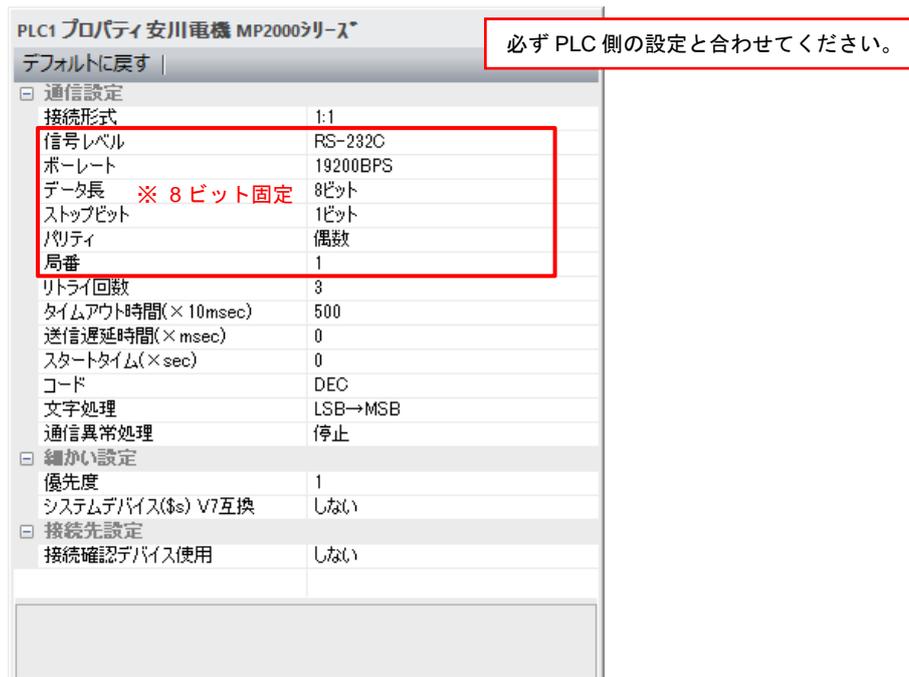
次に、[PLC1 接続機器選択] へ進みます。

■ RS-232C/RS-422 通信の場合

- ① 「**安川電機 MP2000 シリーズ**」を選択し、[完了] をクリックします。



- ② [PLC1 プロパティ] の「通信設定」で、パラメータを設定します。



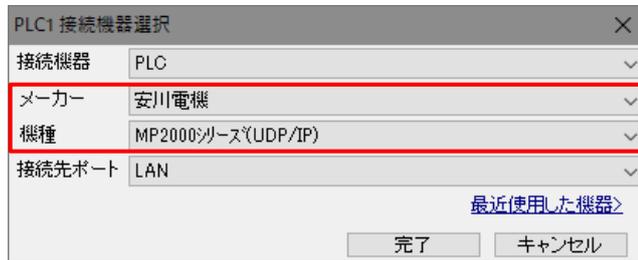
※ データ長は8ビット固定です。変更しないでください。

- ③ 画面データを転送します。

■ Ethernet 通信の場合

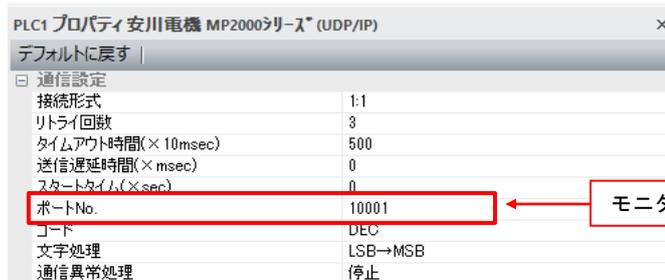
① [PLC1 接続機器選択] で、PLC 機種を選択します。

「**安川電機 MP2000 シリーズ(UDP/IP)**」を選択し、[完了] をクリックします。



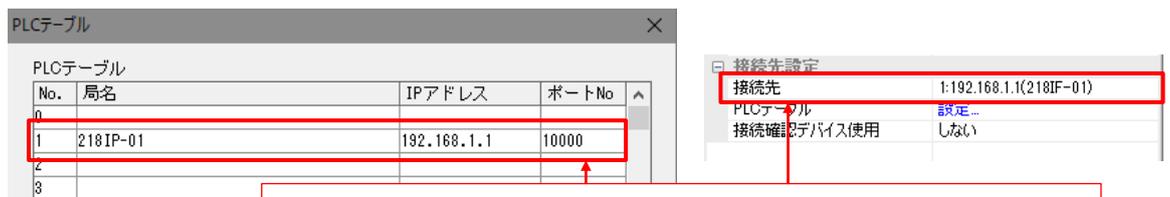
② [PLC1 プロパティ] の「通信設定」で、モニタッチのポート No.を設定し、[接続先設定] で PLC の IP アドレスとポート No.を設定します。

【 通信設定 】



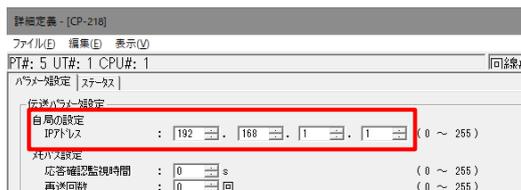
モニタッチのポート No. を設定します。

【 接続先設定と PLC テーブル 】



PLC テーブルで IP アドレスとポート No. を設定し、接続先として指定します。

※ PLC の IP アドレス、ポート No.は、MPE720 の [詳細定義ウィンドウ] で設定した IP アドレスとポート No.を指定します。



- ③ [システム設定] → [Ethernet 通信] → [自局アドレス] で、モニタッチの IP アドレスを設定します。

IPアドレス設定

LAN LAN2 通信ユニット

IP設定を行う

IPアドレスをネットワークテーブルから選択する No. 0

IPアドレス 192 . 168 . 1 . 5

デフォルトゲートウェイ 0 . 0 . 0 . 0

サブネットマスク 0 . 0 . 0 . 0

ポートNo. 10000

送信タイムアウト時間 15 *sec

リトライ回数 3

デバイスプロテクト

内部デバイス メモリカードデバイス

OK キャンセル

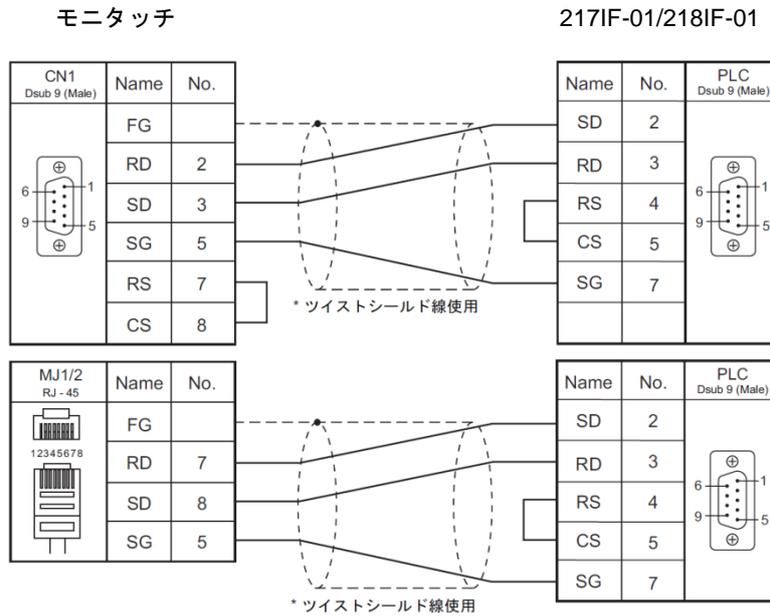
モニタッチの IP アドレス設定

PLC 通信用のポート No ではないので、デフォルト:10000 のままとします。
(このポート No は、モニタッチ間の読書き (ERead/EWRITE) 等を行う場合のポートで、PLC 通信には関係ありません。)

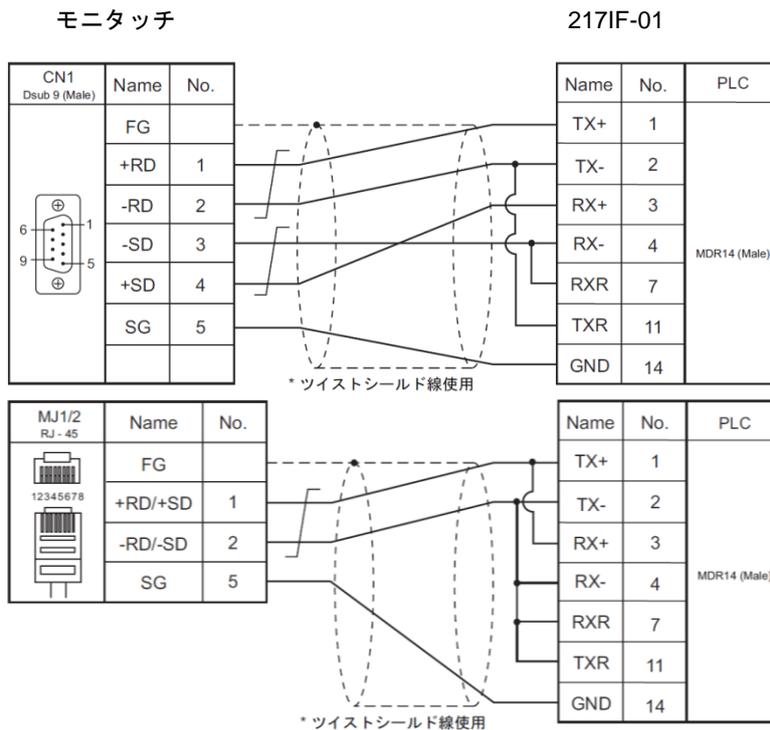
- ④ モニタッチに画面データを転送します。

5. 接続

■ RS-232C



■ RS-422



■ Ethernet

市販の LAN ケーブルをご使用ください。

【お問い合わせ】 発紘電機株式会社 技術相談窓口 フリーコール: 0120-128-220 FAX : 076-274-5208